

# アスベストシンポジウム

アスベスト被害の実相 あらたな飛散被害を防ぐために

日時 2016年10月8日(土)13:30開会(16:30終了予定)

場所 かながわ労働プラザホール(JR石川町駅下車 徒歩3分)

震災では倒壊した建物の瓦礫からアスベストが飛散した。

解体等でのアスベスト飛散は後を絶たない。

今後もアスベストが含まれる280万棟の建物が解体・改修される。

アスベスト被害を防ぐために私たちはどうしたらいいだろうか。



熊本震災で倒壊した建物。アスベストの飛散が危惧される。(熊本県益城町)

## 各分野からの報告

報告1 「川崎市のアスベスト対策について」

川崎市環境局環境対策部

大気環境課 天野俊之担当係長

\*全国で最もすすんだ対策を進めている川崎市からは、年間600現場に及ぶの立入調査などの報告がされます。

報告2 「アスベストをめぐる最新の情報」

石綿対策全国連絡会議 古谷杉郎事務局長

報告3 「アスベスト疾患について」

川崎協同病院副院長 安西光洋医師

報告4 「被災地熊本からの報告」



**参加費 無料**

どなたでも参加できます

主催

アスベストシンポジウム実行委員会

連絡先 事務局団体

神奈川県建設労働組合連合会 横浜市内神奈川区神奈川2-19-3  
電話 045(453)9701 Email info@kenseturoren.or.jp